

## 共に歩む

第1回



たつた問題は、従来の除菌率測定方法では誤差が大きく、適切な評価が行えなかったことである。この問題を解決するため、装置設計や構成の検討に加え、より正確な除菌率の測定方法の開発が必要となった。企業とセ

公設試験研究機関である群馬県立産業技術センター（商標登録第535容が確認され、環境、化学、食品、学、食品、そして、知的財産などに強みを持つ職員で開発担当チームが編成された。企業の費用負担を軽減するため、募集

1539号）は、現在、県内外の食品工場、給食センター、病院等で利用員で開発担当チームが編成された。企業の費用負担を軽減するため、募集

1539号）は、現在、県内外の食品工場、給食センター、病院等で利用員で開発担当チームが編成された。企業の費用負担を軽減するため、募集

1539号）は、現在、県内外の食品工場、給食センター、病院等で利用員で開発担当チームが編成された。企業の費用負担を軽減するため、募集

1539号）は、現在、県内外の食品工場、給食センター、病院等で利用員で開発担当チームが編成された。企業の費用負担を軽減するため、募集

1539号）は、現在、県内外の食品工場、給食センター、病院等で利用員で開発担当チームが編成された。企業の費用負担を軽減するため、募集

1539号）は、現在、県内外の食品工場、給食センター、病院等で利用員で開発担当チームが編成された。企業の費用負担を軽減するため、募集

1539号）は、現在、県内外の食品工場、給食センター、病院等で利用員で開発担当チームが編成された。企業の費用負担を軽減するため、募集

1539号）は、現在、県内外の食品工場、給食センター、病院等で利用員で開発担当チームが編成された。企業の費用負担を軽減するため、募集

1539号）は、現在、県内外の食品工場、給食センター、病院等で利用員で開発担当チームが編成された。企業の費用負担を軽減するため、募集

1539号）は、現在、県内外の食品工場、給食センター、病院等で利用員で開発担当チームが編成された。企業の費用負担を軽減するため、募集

1539号）は、現在、県内外の食品工場、給食センター、病院等で利用員で開発担当チームが編成された。企業の費用負担を軽減するため、募集

1539号）は、現在、県内外の食品工場、給食センター、病院等で利用員で開発担当チームが編成された。企業の費用負担を軽減するため、募集

1539号）は、現在、県内外の食品工場、給食センター、病院等で利用員で開発担当チームが編成された。企業の費用負担を軽減するため、募集

1539号）は、現在、県内外の食品工場、給食センター、病院等で利用員で開発担当チームが編成された。企業の費用負担を軽減するため、募集

## バイバイキング

藤田エンジニアリング

除菌・除菌工程により、共同研究」に除菌消臭組んだ。従来法の問題は、通気性を有さないシャーレ内

成している。食品工場や、企業とセンターの得の培地に菌類を植え付け給食センターでの作業者意分野を持ち寄って、共

成している。食品工場や、企業とセンターの得の培地に菌類を植え付け給食センターでの作業者意分野を持ち寄って、共

成している。食品工場や、企業とセンターの得の培地に菌類を植え付け給食センターでの作業者意分野を持ち寄って、共

成している。食品工場や、企業とセンターの得の培地に菌類を植え付け給食センターでの作業者意分野を持ち寄って、共

成している。食品工場や、企業とセンターの得の培地に菌類を植え付け給食センターでの作業者意分野を持ち寄って、共

菌消臭装置の特許だが、この除菌消臭装置の開発についてもいくつかの発明がなされた。本研究は、国や発明が特許となれば、その研究である。もしも同センター材料技術係田島 創

菌消臭装置の開発についてもいくつかの発明がなされた。本研究は、国や発明が特許となれば、その研究である。もしも同センター材料技術係田島 創

菌消臭装置の開発についてもいくつかの発明がなされた。本研究は、国や発明が特許となれば、その研究である。もしも同センター材料技術係田島 創

菌消臭装置の開発についてもいくつかの発明がなされた。本研究は、国や発明が特許となれば、その研究である。もしも同センター材料技術係田島 創

菌消臭装置の開発についてもいくつかの発明がなされた。本研究は、国や発明が特許となれば、その研究である。もしも同センター材料技術係田島 創

菌消臭装置の開発についてもいくつかの発明がなされた。本研究は、国や発明が特許となれば、その研究である。もしも同センター材料技術係田島 創

菌消臭装置の開発についてもいくつかの発明がなされた。本研究は、国や発明が特許となれば、その研究である。もしも同センター材料技術係田島 創

菌消臭装置の開発についてもいくつかの発明がなされた。本研究は、国や発明が特許となれば、その研究である。もしも同センター材料技術係田島 創



多くの導入が進むバイバイキング